

GU'DAY

群馬大学情報誌
[グッディ]



vol. 10

2010 • Spring



高崎女子高校生と小池教育学部長=本学 荒牧キャンパス総合情報メディアセンター図書館本館前



馬術部員（荒牧キャンパス内部室前）

「GU'DAY」は、“GOOD DAY”的表音（日常のあいさつ=こんにちわ・さようなら）で、「地域とのふれあい・コミュニケーション」を示すとともに、「GU(Gunma University)のDAY(時代)」も意味します。

② GU'DAY TALK

[高崎女子高校生に聞く]

「先生って、何？」という視点で見つめ直してみよう

⑤ 大学遺産

桐生高等染織学校～桐生工業専門学校時代を物語る自筆の宣誓書

⑥ この人に注目！

- 群馬大から初めてのプロ野球選手—神田直輝
- カーリングでオリンピックに—山浦麻葉

⑧ CAMPUS WATCHING

総合情報メディアセンター図書館【本館・医学分館・工学分館】

⑩ TOPICS

- 社会情報学シンポジウム
- クリスマスコンサート
- 公開シンポジウム

⑫ GUNDAY最先端

- 人体解剖とCTの統合による先駆的医学教育
- 関東・信州広域循環型専門医養成プログラム

⑯ ひらく・むすぶ・地域と大学 科学技術振興機構社会技術研究開発センター研究開発プログラム

やんば元気プロジェクトがスタート

⑯ すぽっと散策

馬術を極めるもよし、馬とのふれあいを楽しむもよし
[馬術部]

⑰ あのときGUNDAY

附属図書館がスタートしたころ

GU'DAY

グッディ・トーク／高崎女子高校生に聞く (聞き手／教育学部長 小池啓 TALK

グッディ・トーク／高崎女子高校生に聞く（聞き手／教育学部長 小池啓一）

平林 歴史が好きで博物館にも通うようになり、社会専攻を目指しています。子どもたちを惹きつけられる授業ができる教師になりたいのですが、実は群馬大教育学部生の兄から「お前には無理」と言われ、今日の座談会は内緒で決行しました（笑）。

と思ひます。いい加減なことを言うと国語科の教員に怒られそうだけど（笑）、国語学と国文学は根本的に異なるもののです。矢口さんはどちらを？

小野 以前は幼稚園や小学校の先生になるのが夢でしたが、今は外国で教えることにも興味があります。留学すると具体的にどうすることを学ぶのでしょうか。



高校では百人一首部の部長を務め初段を取得したという平林花和子（かなこ）さん。

目的意識の持てない子
どもどう向き合うか

広い視野で比較検討して社会に還元する。それくらいの気概で挑んでほしい。海外の多くの大学・学部と協定を結んでいますから、チャンスはたくさんあります。

会の教員を目指すこともなりました。

小池 オープンキャンパス等で学生に聞くと、教員になりたい理由の一番は、素敵な先生との出会い。今まで毎日学校で先生を見てきたわけです。が、どう感じていますか？

目的意識の持てない子
どもどう向き合うか

広い視野で比較検討して社会に還元する。それくらいの気概で挑んでほしい。海外の多くの大学・学部と協定を結んでいますから、チャンスはたくさんあります。

矢口 現場に慣れている先生にはどんな時でも「勢い」があつて、私は圧倒されてしまっています。

東崎 私も尊敬する先生がいたから、教員になりたいと思いました。生徒一人ひとりと真剣に向き合つてくれたんですね。

さや現地の状況を学んだこと
を伺い、世界に目を向けた教
育というものに興味を持ちま

会の教員を目指すことにもなりました。

小野 外国で教えることに興味を持ったのは、中学校時代の恩師の影響。学生時代にさまざまな国へ行き子どもたち

【群馬大学教育学部を目指す高崎女子高校生2年生と小池教育学部長が語り合う】

教員にならじ
夢へ

東崎 私はSSHクラスに所属しているのですが、群馬大に対しても授業や校外研修などを通じとても親しみやすく感じています。生物が大好きで理科の先生になるのが夢です。

すよ。最近は、生物学というよりも生命科学が主流。よく似てはいるけれど、生物学は真理の探究、生命科学は応用も含む科学です。僕自身は運悪く海の生物が好きで研究してきましたから、群馬にいる

東崎　海の生物は良いですね。
深海の生物などを見ると、ゾクゾクします。

を伝えられたら。群馬大は歴史もあり、落ち着いた環境の中じっくりと自分の目標に向かうことができそうな印象を抱いています。



吹奏楽部に所属しホルンを担当。「外国へ行って自分の目でいろいろ見てみたい」という小野鈴歌（あやか）さん

皆さんの先生を見る目が変わってくれればと思います。それが教員を目指す第一歩。客観性を持つために絶対に必要なことだと思います。「先生ってどんなものなんだろ」という視点を持てば、今まで見えなかつたものがはつきりと見えてくるはずです。

この座談会をきっかけに、皆さんの先生を見る目が変わってくれればと思います。それが教員を目指す第一歩。客観性を持つために絶対に必要なことだと思います。「先生ってどんなものなんだろ」という視点を持てば、今まで見えなかつたものがはつきりと見えてくるはずです。

もたちにどう教育をしていくかが、いろいろ発生している教育問題の根源的な部分であり、学校の先生が最も苦労する問題なんです。そんな時でも一番大切なことは、子どもが好きなことですね。

相手にするという覚悟 どんな人間でも

東崎 「教員を目指したい」と親に言つたら、「大変だから止めなさい。生徒たちだけではなく後ろにいる親も相手にしなければならないのだよ。人間関係うまくできるのか?」と言われてしまいました。今は応援してくれていますが、そういう面では大変なんです。

東崎 「教員を目指したい」と親に言つたら、「大変だから止めなさい。生徒たちだけではなく後ろにいる親も相手にしなければならないのだよ。人間関係うまくできるのか?」と言われてしまいました。今は応援してくれていますが、そういう面では大変なんです。



SSHクラスに所属し、生物、特に遺伝の分野に興味があるという東崎真凜（まりん）さん。部活は演劇部



矢口友美さんは、茶華道部に所属し日本文化に関心がある

ました（笑）。でも教員だけでなく、研究者であれ企業従業員であれ、人間関係抜きにはありえません。お互いにプロとして信頼されるような仕事をしてはじめて信頼関係も成り立つ。それは小中学校の教員だけが特別なわけではなく、またま相手にするのが生徒

矢口 荒牧キャンパスには他学部の人もいて、さまざまなものですが、サークル活動も盛んですか？

小池 ええ。1年生のとき、いろいろなメンバーが集まるわけです。医学部と工学部は



※SSHは「スーパーサイエンスハイスクール」の略語です。文部科学省は平成14年度からSSHの研究開発を行ない、科学技術・理科・数学教育に重点を置いたカリキュラム開発を推進しています。平成18年度現在、全国で99校が指定を受けています。

味なのですが、サークル活動も盛んですか？

小池 ええ。1年生のとき、いろいろなメンバーが集まるわけです。医学部と工学部は

皆さんとは、ぜひ入学式でお会いしたいと思います。本日はほんとうにありがとうございました。

の親だということですね。

東崎 「モンスター・ペアレント」のニュースも多いですね。

平林 精神的な病気で休職する教師がたくさんいるという報道もあります。

小池 現代社会では、いろいろな情報が学校からも一般社会からも噴出します。信頼を得るのが難しい時代となり、要求されるレベルが非常に高くなつたのは事実。プロとしてプライドを持ち、どんな人間でも相手にする覚悟が必要です。

目的意識の違う 他学部生とも交流を

ますから、どのサークルでもいろいろなメンバーが集まるわけです。医学部と工学部は

皆さんは、ぜひ入学式でお会いしたいと思います。本日はほんとうにありがとうございました。

リーダー教員の養成をめざすため、 という一貫したプログラムを整備

——学部から大学院——
小池啓一 教育学部長



「客観性を大切に教員に対する自分なりのイメージをつくりてほしい」と語る小池教育学部長

ある大学院にはコースを2つ設置しています。その一つ教職大学院では、現職の先生を再教育し、また学部から上がってきた学生に対してもリーダーになれるよう鍛える。修士課程では、普通なら初任者研修や最初の数年を通じ徐々に現場になれるところを、修了時に教科の実力だつたら中堅どころの先生に負けないというくらいの実力をつけることが目標。

群馬大の教育学部では、必要なことをきちんと全部勉強し必要な経験をして教員になることが前提です。だから小中高の免許を取るのに必要な単位の5割増しという卒業要件を設定しています。教師になつた後も一生勉強をし続けたまわなければいけない。もちろん教員養成を目的としていることだけ、豊かで手厚い教員養成を目的としています。学校教育の現場でリーダーになれる先生を養成したいと思って組織を整えていくんです。

いまは学校の先生になるためには、昔に比べるとそれほど多くの科目を勉強しなくても免許は取れるんですね。だからそれほど多くの教科を勉強しなくてもいいはずなんだからその上に教科を勉強する。教員養成は安上がりでやつてはいけないです。

大学4年間でも充分な体制を組んでいますが、その上に

地域と連携した、 他に類を見ない実習 プログラムを実現

大学4年間も他校とは大きく

異なっているんですね。1年生は9月になると県内の小中学校へ1週間現場体験実習があります。この実習は新入生が抱く教員に対するイメージを教えてくれる対象。しかし自分が教えるときには、実は今までのイメージとは随分違うものなのです。それを教育実習で初めて知るのでは間に合わない。まず「学校」を知つてもらう。自分の適性を確かめるんですね。

2年生では先輩の教育実習を見に行き、今の内にやつておくべき勉強を確認します。3年生になると、後期は全員附属学校へ行って、まず教育実習の基本、教員になるための一歩の基本を勉強します。もちろん授業もやつて普通の教員養成系の大学からすれば、この実習だけで一人前になれるくらいのトレーニングを積んでもらいます。

その後、県内の小中学校10校へ3週間散らばって教育実習を実施。都市部や山間部、いろいろな条件の学校がある。教育実習に向いている附属学校でうまくいくと、赴任地に行つてうまくいくと思いません。そこで地域の中心的な教育リーダーになる、あるいは地域を超えて日本全体の教育のスタンダードを創れるような、そういう意気込みで、群馬大のプログラムに挑戦してほしいと思います。

GUNDAI

大学遺産

Heritage

桐生高等染織学校・桐生工業専門学校

時代を物語る自筆の宣誓書

工学部の前身である桐生高等染織学校が1916（大正5）年に第1回の入学生を迎えて以来、桐生高等工業学校、桐生工業専門学校を経て群馬大学となるまでの歴代の新入生による自筆の宣誓簿が、工学部同窓記念会館に残されています。

厚みと品格の感じられる宣誓簿の表紙をめくると、「誓詞」という文字。「生等本校入學の上は謹て校規命令を遵奉し品行を正し學業を励み本校の恩徳に答へんことを誓ふ」と読めます。これが誓詞で、入学後に校則を守り勉学に励むことを誓う言葉です。以下のページからは全学科別、クラス別、アイウ

エオ順に自筆の氏名がずらつと書き込まれています。

「大正5年4月10日内外関係者臨席のもとで、第1回入学式が挙行され、大竹校長から懇篤な訓示があつた。これに対しても入学生の代表門馬軍太郎が誓詞を朗読し、つづいて式後校長室で各自宣誓簿に署名した。少数ながら172名の入学志望者中より選ばれた学徒は色染科15人、紡織科24人、計39人で、いずれも前途の希望に満ちあふれて、ここにいよいよ開校の運びとなつた」（『群馬大学工学部七十一年史』より）

同窓記念会館には桐生高等染織学校や桐生工業専門学校時代の卒業生が訪れたおり、その子、孫らが父、祖父の学舎を目見ようと訪れるのも少なくありません。

そんな時、白石弘三群馬大学工業会事務長（昭34卒業生）は2階の資料室へと案内し、宣誓簿を紹介してきました。
「OBや遺族が自分や家族の名前を見つけると自然に涙ぐむんですね。OBの方は、青春時代の思いが蘇るのでしよう。また、かつての恋人の名前や中国人留学生だつた祖父の名前を探しにやってくる人もいます。宣誓簿の向こうに様々なドラマが秘められているのではないでしょか」と語っている。



茲ニ姓名ヲ自記ス

大正五年四月十日

色染科

門馬軍太郎

宮入清太郎

鎌居琢治

大正五年四月十日

この人に注目!



▽プロフィール

神田直輝【かんだ・なおき】

1988年1月18日生まれ。

前橋荒砥中、前橋東高2年の時、オーバスローからサイドスローに。教員を志望し群馬大教育学部に入学。群馬大では準硬式野球部に所属し、2009年全日本大学準硬式野球選手権ベスト8に進出。180センチ、82キロ。右投げ右打ち。

2009年秋のプロ野球ドラフトで、巨人から育成枠の5位で指名を受け、「国立大からの異色の指名」と注目を集めているのが神田直輝投手です。もちろん群馬大から初めてのプロ指名。教育学部では保健体育を専攻し、教員免許も持っています。在学中は準硬式野球部に所属し、4番打者兼エースとして大車輪の活躍をしました。

神田さんが本格的にプロ野

球への道を志したのは、大学2年の冬。「トレーニングや食事など、自分が努力してきました。9月に行けた巨人の入団テスト当日、最後二人に残った時も、今までやってきたことを信じて落ち着いて投げる

ことができたと思います。プロへの思いが強いからこそ、頑張り通すことができたんです」という。

ドラフトの指名は5位と最後。「指名されるとは思いましたが、最後なので焦りました。最高の形で野球ができるチャンスをいただけたので嬉しい」

神田さんは、180センチ、82キロという恵まれた体格を生かし、サイドスローからの直球とスライダーが武器です。高校時代から憧れのプロ野球選手となることができた神田さんは、1軍のマウンドへ向けて激しい闘志を燃やして



ドラフト会議では、全指名選手の一番最後に名前が呼ばれたという神田直輝さん

群馬大から初めてのプロ野球選手

神田 直輝

(2010年 教育学部卒業)

山口鉄也投手(巨人)や松本哲也外野手(巨人)ら1軍の主力へと成長する育成枠出身選手も決して少なくはありません。1軍で躍動する神田投手の勇姿に期待が見られる日も近い。

カーリングでオリンピックに

山浦 麻葉

(2007年3月 工学部卒業)

▽プロフィール

山浦 麻葉 [やまうら・まよ]

1984年4月9日生まれ。
長野県御代田町出身。長野高
専を経て2005年4月に群
馬大工学部建設工学科に編
入。2007年3月卒。日本
カーリング協会の強化指定選
手。現在、チーム青森に所属
する一方、東奥日報社広告局
企画広告部に勤務し、特集記
事の制作をメインに担当。

2010年のバンクーバー
オリンピックのカーリングに
チーム青森の一員として選ば
れたのが、山浦麻葉です。

小学生5年生からカーリン
グをはじめ、中学時代になる
と長野県カーリング協会に所
属して、さまざまな大会に出
場して腕を磨いてきました。

大きな転機となつたのは、長
野高専在学中の2004年6
月。「あるカーリング関係者
から『お前には他の人にな
ら』と世界をを目指しはじ
めました。私のカーリング人生はここからス
タートしました」

工学部に編入したのは、2
005年4月です。「卒業後
も就職して競技を続けられる
環境を模索していました。練
習の拠点となる長野にも近い
から群馬大を選んだのです」

編入1年目は取得する単位

も多く、月曜日から金曜日ま
ではぎっしりと講義を受け、
金曜の夜車を飛ばして長野に
帰り日曜の夜まで練習してか
ら群馬まで戻って、眠気をお
して月曜の講義に出席すると
いう日々でした。

編入2年目となる2006
年5月にチーム青森に加入。

才能がある。スキ
ップ(キャプテン
兼司令塔)は誰に
でもできるポジシ
ョンではないが、
お前にはできる。

世界で戦える強い
チームを作れ」と
言われて、本気で
ぶつかってみよう
と世界を目指しはじ
めました。私のカーリ
ング人生はここからス
タートしました



卒業後は、チーム青森の一員
として世界女子カーリング選
手権で4位獲得など数々の国
際大会にも出場し、めざまし
い活躍を積み重ねてきました。
11月に行われた代表選考
会ではチーム長野を下し、バ
ンクーバー五輪の代表に決
定。

山浦選手は、「五輪はレギ
ュラー出場はできませんが、
メダルを獲るために何でも
したい。そんな思いから、控
えであるとともに情報スタッ
フの掛け持ちを志願しまし
た。日本の勝利に全力で貢献
したいと思います」と抱負を
語ってくれました。

総合情報メディアセンター図書館

図書館を利用し尽くそう。

[本館・医学分館・工学分館]



総合情報メディアセンター本館

大学生にとって図書館とのお付き合いは必須。上手に利用すれば、試験勉強やレポート・論文の資料調べなど大きな味方となつてくれるはずです。そこで、荒牧・昭和・桐生3つのキャンパスにあるメディアセンター図書館を訪ねてみました。

●リニューアルで利用が急増

荒牧キャンパスにあるメディアセンターニーアルオープンして1年。この1年、利用者数・貸出数とも従来と比べて3～4割アップと学生からも好評のようです。その秘密は、玄関入って右手に飲食も可能なリフレッシュコーナーが新設され、またPC端末42台を備えたラーニングルーム

「を備えたホール・ラウンジ、ラーニングルームや学習室、グループ学習室なども充実し、長時間滞在し快適に学習や研究に打ち込める環境が整備されたことがあります。開放感のある1階ロビーの吹き抜けや光の降り注ぐ2階窓際の閲覧スペースなど明るい図書館にふさわしい空間です。

それとともにリニューアルの大きな見直しの一つが、これまでボイラーハウスだった地下を書庫に改修し、電動書

する「新田文庫」、京都大学名譽教授故田辺元博士の遺贈による「田辺文庫」、「神学政治論」などをはじめとする「スピノザ文庫」、明

A wide-angle photograph of a modern office environment. Numerous employees are seated at their desks, working on desktop computers. The office is spacious with large windows covered by white blinds. The desks are arranged in a grid pattern, and the overall atmosphere is one of a busy professional workspace.

本館には、近世文書・絵画類を中心と
架を設置し学術雑誌や紀要の所蔵スペー
スとしました。この改修で館内全体で50
万冊の図書が収納可能となっています。



学生に好評のリフレッシュコーナー



リニューアルで新設された地下の電動書庫



明るい雰囲気の学習室

治期の教科書コレクション、郷土かるた、ダンテ神曲の初期播籠本（インキュナブラ）などの貴重なコレクションも数多い。

24時間利用可能な医学分館

昭和キャンパスにある医学分館の大きな特色は、年末年始を除き24時間利用（許可制）を実施している点。夜を徹して勉強・研究に励む学生・院生・研究者を支援するための制度です。

また、学生からの希望調査をもとに教員からの推薦によって最新の教科書類を揃えるようになっています。一方、地域貢献の一環として日曜祭日を除き一般の方々にも公開し、病気の情報など自ら集めようという方々など1日平均約9.5人の利用があるそうです。



医学分館の学術雑誌コーナー



1993年に建設された医学分館

や学内一多い留学生のための日本語&日本文化学習コーナーが充実している点も特徴です。

また、学生選書「総額100万円買っちゃうぞ！キャンペーン」を平成16年から実施しています。

セミナー室などをはじめ学生の勉強スペースにさまざまな空間を開設している桐生キャンパスの工学分館では、試験前になると学生の利用が急増しています。1年間は新着本が掲示されるという新着図書コーナー

学生選書が好評

員からの推薦によって最新の教科書類を揃えるようになっています。一方、地域貢献の一環として日曜祭日を除き一般の方々にも公開し、病気の情報など自ら集めようという方々など1日平均約9.5人の利用があるそうです。

近年の大きな特徴の一つとしてあげられるのは学術雑誌が紙から電子ジャーナルへと変化を遂げつつある点です。学術研究に欠かせない電



1993年に建設された医学分館



工学分館の新着図書コーナーの書籍は1年間そのまま置かれているので探しやすい

子ジャーナルの充実に医学分館、工学分館を中心に全学あげて取り組み、現在約500タイトルが閲覧可能となり大変便利ですが、利用料の値上げが相次ぎ全国の大学図書館で大きな問題となっています。

	和	洋
本館	56,642	277,743 本館／和洋計 334,385
医学分館	75,377	70,997 医学分館／和洋計 146,374
工学分館	112,439	74,813 工学分館／和洋計 187,252

	和	洋
本館	1,496	6,479 本館／和洋計 7,975
医学分館	1,534	2,154 医学分館／和洋計 3,688
工学分館	1,094	1,107 工学分館／和洋計 2,201

	電子ジャーナル(タイトル数)
2007年	4,438
2008年	5,205
2009年	5,301

(H21.3.31 現在)



試験前・試験中を中心に勉学に励む学生の姿が目立つ



パネルディスカッション。右から伊藤賢一・社会情報学部准教授、管野吉雄・戸田翔陽高校長、小熊良一・群馬県教育委員会指導主事、下田博次・NPO青少年メディア研究協会理事長、滝充・国立教育政策研究所の各パネリスト

社会情報学部では、高度情報社会のさまざまな現象を研究し最新研究成果を社会に広めるため年に1回シンポジウムを開催しています。2009年度は、「情報社会のいじめ問題—解決に向けた地域からのアプローチ」がテーマ。1月22日に教育学部C202講義室で開催されたシンポジウムをレポートします。

日本は、ネットいじめ 世界最先端

「学校裏サイト」や「自殺関連サイト」が連日、報道を賑わっています。青少年をめぐるメディア環境は、予想を超える規模と速度で変化しているのです。次々と開発される情報技術・サービスは新しい未来を切り開くのですが、情報化の「影」の問題も大きくクローズアップされています。私たちは新しいメディア環境における教育や子育てについて、適切な対処の方法を確立できていません。

こうした中、今回のシンポジウムは、「ネットいじめ」に焦点を当てたもの。現在、教育現場でどのようなもの。現在、教育現場でどのような

社会情報学シンポジウム

社会情報学部では、高度情報社会のさまざまな現象を研究し最新研究成果を社会に広めるため年に1回シンポジウムを開催しています。2009年度は、「情報社会のいじめ問題—解決に向けた地域からのアプローチ」がテーマ。1月22日に教育学部C202講義室で開催されたシンポジウムをレポートします。

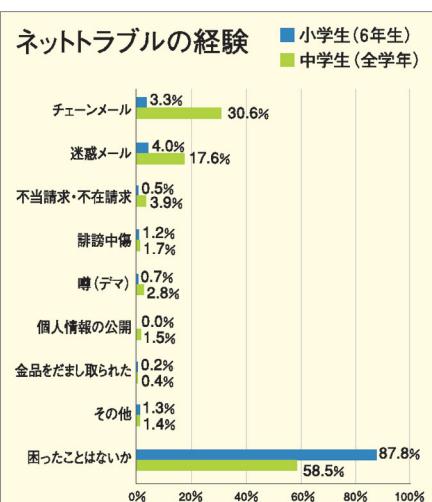
ケータイは友人づくりの場 であり、いじめの手段。解 決には業者の協力不可欠

続いて「ネットいじめの形態と対応の変化」というテーマで講演を行ったNPO青少年メディア研究協会の下田博次理事長は、社会情報学で長く教授を務め、「ネットいじめ」研究の第一人者と言われている研究者です。

下田さんは、いくつかの実例をまじえ学校裏サイトからプロフという近いのネットいじめの動向を分析するとともに、ネットいじめの特長として「①いじめの発見、加害者の特定が難しい②時間、空間の制約がなくなる③誹謗中傷などいじめの要因として、業者が子どものいじめに加わる」を上げています。

すでに数多くの教育機関、自治体などに指導を行ってきた下田さんは、「ケータイの機能がアップするとともにネットいじめも多様化しているから、対策の難しさも増している」と考えています。対応策としては、「①ネット見守り方法の開発・改善②相談・カウンセリング方法・体制の整備③保護者の理解・啓発④生徒の啓発⑤ネット遊び業者の監視、業者指導」を提案しました。

とりわけ、重要なのは、業者の協力が不可欠であるということです。「ケータイのファイルターリング機能は、現状では業者の緩やかな自主規制に任せ、実際は野放し状態なのです」と下田さんは指摘しています。



校の管野吉雄校長は「ネットいじめに巻き込まれた生徒が相談しやすいように、教育相談員を3人配置し、速やかに行動できる体制を整備。適切に対応すれば、生徒からどんどん情報が集まってきた」といいます。また、群馬県教育委員会の小熊良一さんは、群馬県内中小学校のインターネット問題の実態と対策、社会情報学部の伊藤賢一准教授は伊勢崎市の調査をもとにしたメディア環境とネットいじめをそれぞれ報告しました。

初のオーケストラに挑戦

クリスマスコンサート



「4~5時間の練習を月2回ほど行います。初心者でも楽しながら演奏できますから、ぜひチャレンジしてみてください」と語る大西真弘さん

医学部附属病院の12月を彩る恒例行事といえば、恒例のクリスマスコンサートです。2008年までは医学部生の音楽サークル「ムジカ・ノヴァ」が室内楽を演奏してきました。2009年度は「ムジカ・ノヴァ」が音頭を取り医学部の学生を中心OBや他学部の学生、教員らを募って

「フローオーケストラ&コーラスを結成。12月5日、同病院の外来ホールで総勢90人からなるコンサートを開催しました。

当日は学生ボランティア、病院ボランティアの協力で、車椅子の患者さんも連れだつて、約30

0人の患者さん、家族、病院関係者らが会場に集まりました。出演者らは、お揃いの赤いTシャツとサンタクロースの帽子を身にまとつてホールに登場。「クリスマスフェスティバル」に始まり、「交響曲7番」、「威風堂々」、「ラデツキー行進曲」、「カルメン」などを演奏しました。最後は、年末らしく「交響曲第9番」で締め、聴衆から盛大な拍手が送られました。

「当日は、ぎっしりと立ち見が出るほど。みなさん手拍子で参加してくれ、会場内は温かい雰囲気に包まれました」そう語るのは、団長を務めた大西真弘さん（医学科4年）です。この日のために1年がかりでオーケストラの規約作り、役割分担から始まって、曲目選び、練習に取り組んできました。「月に数回行う練習は数時間に及ぶ大変なものでした。が、楽しみながら取り組みました。患者さんへのプレゼントとしてメッセージカードも好評でしたね」



講演をする渡邊倫子教員養成企画室長

教育学部では、地域で活躍する教員を育てる必要性を県や市町村の教育委員会と共有し、学部生や大学院生（教育学研究科修士課程・教職大学院）の実習校を110校にまで広げています。こうした県とのコラボレーションを基盤に、教育学部では、1年生から教育現場を経験し3年生になると約半年間に及ぶ教育実習を実施。常に教育現場での確認を行なながら実力を高め、地域の教育現場に巣立つ学生の質を保証するとともに、さらに

学部・大学院・附属学校での取組と課題」では、学部教育実習カリキュラム、教職大学院における取組みと課題、大学院修士課程における取組みと課題、附属学校の活用についてプレゼンテーションがありました。

その後、東京学芸大学の岩田康之・教員養成カリキュラム開発研究センター准教授、前橋市教育委員会の青木博・学校教育課長、前橋市立第四中の高徳彰校長、学部生・院生による指定期論議、参加者らも加わった全

「地域と連携した新しい教員養成」～先生を育てるシステム・伸ばすシステム～を開催

群馬大学と群馬県教育委員会との連携に係わる協議会（教育改革・群馬プロジェクト）が主催となつて、12月19日荒牧キャ

ンパス内ミューズホールで公開シンポジウム「地域と連携した新しい教員養成」を開催しました。

シンポジウムは、文部

省の渡邊倫子・教員養成

企画室長による「教員養成の課

題」、群馬県教育委員会の宮崎一・学校人事課長による「大学

への期待と教育委員会の役割」と題する講演からスタート。

続いて行われた「報告・教育

部・大学院・附属学校での取

組と課題」では、学部教育実習

カリキュラム、教職大学院にお

ける取組みと課題、大学院修士

課程における取組みと課題、附

属学校の活用についてプレゼン

テーションがありました。

その後、東京学芸大学の岩田

康之・教員養成カリキュラム開

発研究センター准教授、前橋市

教育委員会の青木博・学校教育

課長、前橋市立第四中の高徳彰

校長、学部生・院生による指

定期討論、参加者らも加わった全

体討論が行われました。

充実した実習カリキュラムの確立に努めています。

今回のシンポジウムは、地域社会と協力しながら教員養成を行う教育学部と大学院の取組を広くアピールする場ともなりました。

シンポジウムは、文部

省の渡邊倫子・教員養成

企画室長による「教員養成の課

題」、群馬県教育委員会の宮崎一・学校人事課長による「大学

への期待と教育委員会の役割」と題する講演からスタート。

続いて行われた「報告・教育

部・大学院・附属学校での取

組と課題」では、学部教育実習

カリキュラム、教職大学院にお

ける取組みと課題、大学院修士

課程における取組みと課題、附

属学校の活用についてプレゼン

テーションがありました。

その後、東京学芸大学の岩田

康之・教員養成カリキュラム開

発研究センター准教授、前橋市

教育委員会の青木博・学校教育

課長、前橋市立第四中の高徳彰

校長、学部生・院生による指

定期討論、参加者らも加わった全

体討論が行われました。

公開シンポジウム

人体解剖とCTの統合による先駆的医学教育

関東・信州広域循環型専門医養成プログラム

GUNDAL

最先端

人体解剖とCTを組み合わせる先端的な医学教育の取り組みと高い能力を持つ専門医を養成するために周辺大学・大学病院と連携するという医学部の取り組みが相次いで文部科学省のプログラムに採択され、プロジェクトが始まっています。両プロジェクトの目的、進捗などを紹介しましょう。

学生のうちに人体構造を
3次元的に理解する

【人体解剖とCTの統合による
先駆的医学教育】

2009年度、文部科学省による大学教育・学生支援推進事業に採択された「人体解剖とCTの統合による先駆的医学教育」は、切らすに人体の内部を撮影できるコンピューター断層撮影（CT）の画像を併用した解剖実習です。

「通常、医学部では2年生で書物を参考しながら解剖実習を行い画像診断学は4年生で学習しています。約2年間のタイムラグがあると解剖学での学習内容を活かすのが困難でした。そのため人体構造を十分に理解できないまま研修医になる人も多かったです。ところが、実際の医療現場では、高性能化したCTやMRI（核磁気共鳴画像）を用いて従来は見えたかった微細な病変を検出したり、内視鏡手術や血管内カテーテル法、放射

線でのピンポイント照射などをはじめ人体構造を3次元的に理解することが強く求められています。そこで、画像診断学の基礎を解剖学と統合することで、解剖実習における人体構造の3次元的理組みの飛躍的促進を目指すのが、この取り組みの目的です」

こう語るのは、プロジェクトリーダー

■プロジェクトの計画



「長期間の追跡調査を行い、この授業を受けた学生がスムーズに実地研修に入れたかどうかを検証する予定です」と語る依藤宏教授



5大学が連携して キャリアパスを明確に

【関東・信州広域循環型専門医養成プログラム】

2008年度「大学病院連携型専門医養成推進事業」に採択され2009年から始まったのが、群馬大学を中心に信州大学、獨協医科大学、日本大学、埼玉医科大学とその大学病院等が連携する「関

東・信州広域循環型専門医養成プログラム」です。

の依藤宏教授（機能形態学専攻）です。

まず、学生たちは第2学年になると、放射線診断学教室等によるX線写真や医療用CTの講義を受け正常画像の読影法を学びます。

解剖実習には、亡くなられた人の画像診断を行うために2008年度、医学部基礎実習棟内に設置されたオートプリンタ・イメージングセンターを有効活用します。

遺体受け入れ時にオートプリンタ・イメージングセンターでCT画像を撮影しておき、解剖実習時に学生は画像と人体を対比しながら解剖するという手順です。 「年々性能がアップするCTやMRI」を正確に読み取れる医者を増やすことが必要で、この統合学習プログラムは世界初の取組です」

この授業はすでに始まり、学生の負担は当然増えましたが、「大変だけど面白く理解も進む」と好評です。2010年度からはiPod touchを利用し、CT画像をリアルタイムに見ながら人體解剖実習を行います。

- 補完することができる。
- 臨床研修者を目指すための研修も可能。

「若手医師、研修医が自分の進むべき

道をはつきりと掴めるよう透明性を高めなければいけません。5大学の連携を通じて、そのコーディネートを行います。

結果として専門医の育成、医師不足の解消につなげることが目的です。制度の周知徹底に努め、各大学・大学病院間の交流をもつと盛んにして充実した研修を実現したいと思います」

このプロジェクトの発足にあたっては5大学の後期専門研修医にアンケートを実施しました。「若い後期研修医に、平等に機会が与えられるよう望みます」「それぞれの病院が情報を探求しあいよりよい研修になるよう競い合う形になります」

プロジェクトリーダーの峯岸敬・医学系研究科教授にお話を伺いました。

「これまで卒業後の道のり、自分のキャリアパスが分かれづらい部分がありました。このプロジェクトでは、それぞれのコース内容を明らかにし専門医を取得するのに必要な年数・関連病院などのキャリアパスを明確にしました。安心して研修に励むことができまし、自分の目指す専門に応じて連携する他大学での研修を希望することができます」

他にも、次のようなメリットが考えられます。

・それぞれの大学病院、各地域の関連病院を循環しながら幅広い臨床経験を積むことができる。

・連携する5大学病院は関東・信州で近く接している大学であり、医師の循環もスムーズに行える。

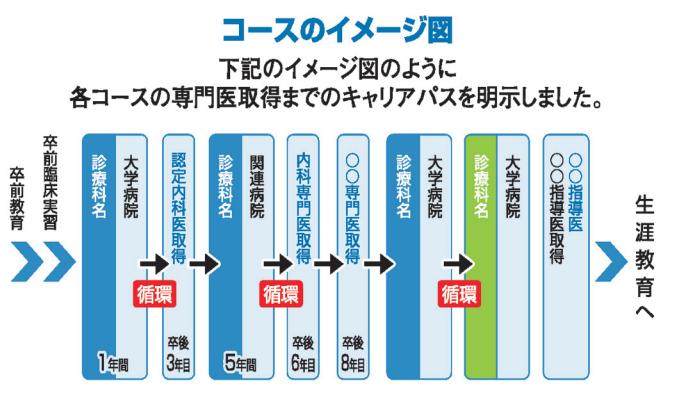
・それぞれの大学病院の得意分野を相互

ば研修は良くなる」「新しい風を吹き込むためにも交流が必要」など新プロジェクトを待ち望む声が聞かれました。今後の交流拡大が期待されます。

※大学病院連携型専門医養成推進事業
大学病院から申請されたプログラムの中から、質の高い専門医及び臨床研究者を養成できる内容を持つプログラムに対して財政支援を行う。大学病院・地域医療の活性化を促進し、将来の医療を担う医師養成の推進を図るための事業。



「大学病院それぞれに得意な分野があります。自分の進みたい道にしたがって交流実績を増やしていくけたら」と言う峯岸敬教授（右）とスタッフの菊地麻美さん



大学病院連携型高度医療人養成推進事業



科学技術振興機構社会技術研究開発センター研究開発プログラム

「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」

地域力による脱温暖化と未来の街—桐生の構築

脱温暖化の実現は、
楽しい未来社会の
構築から

工学部では、大学教員が地域の中に積極的に出ていき、市民と未来社会のあり方を議論しながら変えていこうとういう、従来の工学部的な概念を大幅に上回る壮大なプロジェクトに取り組んでいます。

このプロジェクトは、「地域力による脱温暖化と未来の街—桐生の構築」。2008年度、社会技術研究開発センター（JST）の「地域に根ざした脱温暖化・環境共生社会」に採択されたものです。

プロジェクト・リーダーの宝田恭之教授にお話を伺いました。

「戦後長く続いてきた大量生産大量消費の時代が行き詰まり、いま脱20世紀型社会の構築が求められています。群馬県を例にとつても、分散化の激しい全国屈指の車社会であり、エネルギーを過度に消費しそぎているのが現状です。ところが、質的転換が求められているにもかかわらず未来社会のビジョンがありません。どういう社会を創つたらいいのか。私たちは桐生とい

う街を舞台に未来社会のビジョンを描き現していこうと考えています。単なる省エネオonlyでは長続きしません。『楽しい未来社会』であることがポイントだと考えています。市民の皆さんと議論を重ねる中で、結果として脱温暖化が実現できればいいですね」

進む社会実験と
ビジョンの構築

桐生市を舞台に地域の伝統や資源を活用しながら、公共交通システムが発達した暮らしやすい低炭素社会—2050年CO₂発生量80%削減（1990年比）—を実現することがプロジェクトの目標です。

このために、グリーン観光、エコポイント、公共交通、商店街再生、地域資源活性といふ5つのワーキンググループに分かれ、2008年秋以来、合計で約200回以上に及ぶ会合を重ねてきました。市民参加者は、すべて公募による



「これまであまり接点がなかった大学教員と市民が気軽に話し合いのできる場をつくることができたのが大きな成果の一つです。桐生のことを知らなかつた教員が進んで街に出て行くチャンスになりました、開かれた大学の実現が一步進みました」と語る宝田教授

員および社会情報学部教員と市民が大量のアイデアを出して検証を行い有効だと考へれるものを抽出して、実際に研究開発につなげていくという社会実験です」という宝田教授。現在進められているプロジェクトを見てみましょう。

公共交通では、中心市街地の走行は時速20～40kmで充分だという観点から4人乗りのマイクロEVを検討し、現在開発中。EV特区開設を国に提案しているところです。

また、市街地を低速走行しエネルギーは一般バスの10分の1というE-COMIバスの

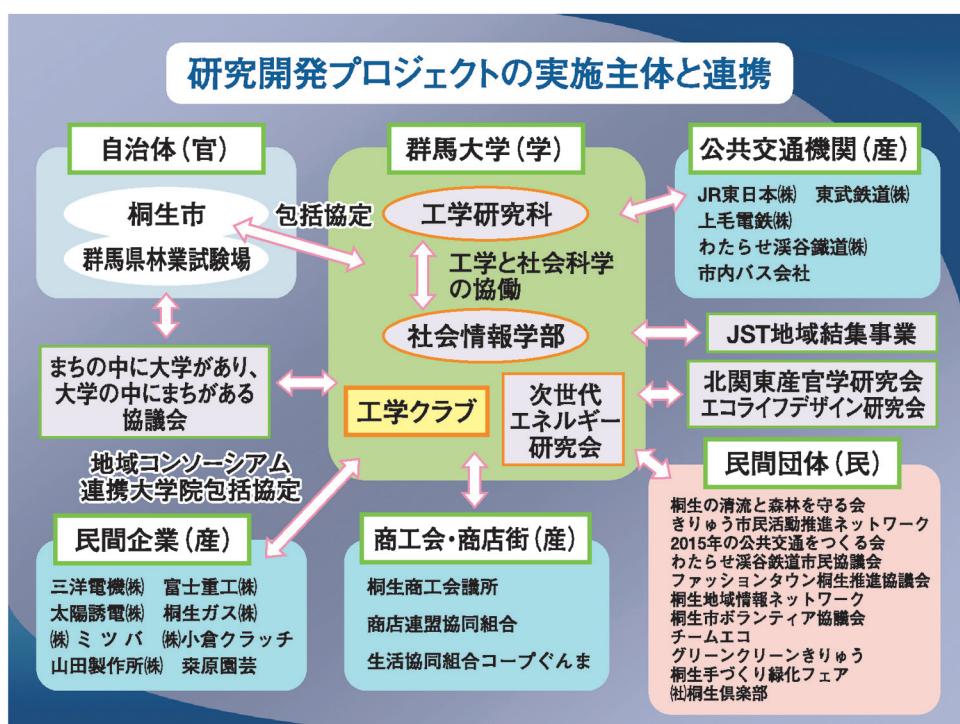
研究開発も始まり現在設計中です。バスで市内を20kmで走る実験も行っています。さらに市民や観光客の足の一つに電動自転車を位置づけ、屋根付きの自転車専用レーンを設けるという構想も検討しています。もちろん電動自転車は太陽光発電で動き、レンの屋根で太陽光発電を行うというものです。すでに電動アシスト自転車の有料貸出事業をJR桐生駅構内の桐生市民活動推進センター「ゆい」と協力して始めています。

桐生から群馬、
そして世界へ

一方、伝統文化を活かしつつ温暖化対策に奏功するよう地域の森林資源の活用を進め社会実験の一環としてまちなみを竹垣で彩る「竹垣展示会」を2009年4～10月まで実施しました。「単なるCO₂削減だけではなく、やはり『まちを歩くと楽しい』が基本なんですね」と宝田教授。さらに、昨年9月には「虫の声を聞いてCO₂を減らそう」を実施しました。テレビや灯りを1時間消して虫の声を聞くことで桐生全体で20トント



のCO₂削減になるという企画です。さらにその時間、ぐんま昆虫の森の専門家による虫のお話がFM桐生から放送されるという仕掛けでした。普通のキャンndlナイトとはひと味違う試みに非常に大きな反響があつたといいます。また、今年2月末から3月



初頭にかけては「テレビを消して夕ごはんでCO₂を減らそう!」「ペットボトル湯なんぼでCO₂を減らそう!」などの企画第2弾を実施しています。「今まで自分たちのライフスタイルや価値観を見直し脱温暖化への意識を分かち合う

助走期間でした。2010年度は桐生から群馬全体へ、そして世界全体へと行動を加速させたい。群馬大がリーダーとなつて脱温暖化社会ビジョンとその社会実験を世界に発信していきます。それが私たちの志です」と、宝田教授は力強く語ってくれました。

3月末までの期間限定（土日月・祝の営業）で、ダム工事現場や吾妻渓谷の写真などを載せた絵はがきを販売するとともにアンケート調査を実施し観光客のニーズを探り、住民の生活再建へのヒントを探るというものです。

月21日、「やんば館」で「やんば元気プロジェクト」をスタートさせ、アンテナショップをオープンしました。

社会情報学部の学生8人が11月21日、ハッ場ダム広報センターで「やんば元気プロジェクト」をスタートさせ、アンテナショップをオープンしました。

やんば元気プロジェクト

長野原の魅力 群大生が発信

長野原町の魅力を発信するため、群馬大学の学生たちが中心となり、地元の企業や団体と一緒に取り組んでいます。このプロジェクトでは、地元の特産品や観光資源を紹介するパンフレットを作成し、地元の企業や団体と一緒に取り組んでいます。このプロジェクトでは、地元の特産品や観光資源を紹介するパンフレットを作成し、地元の企業や団体と一緒に取り組んでいます。

3月21日、ハッ場ダム広報センターで「やんば元気プロジェクト」をスタートさせ、アンテナショップをオープンしました。

社会情報学部の学生8人が11月21日、ハッ場ダム広報センターで「やんば元気プロジェクト」をスタートさせ、アンテナショップをオープンしました。



世話は当番制。1人月に5~6回くらい

すぱつと散策

馬とのふれあいを楽しむもよし

荒牧キャンパスの北西部の一角に馬場があるのをご存じでしょうか？ここを拠点に活動している馬術部を訪れてみました。

立派な一戸建ての部室と厩舎と練習場。木立を抜けると、なかなか開けた馬場があり驚かされます。

現在、7頭の馬たちがここにはいるそうです。全学部、計25人の部員が月数回の当番制で馬の世話をしています。練習は朝1時間から1時間半ほど。馬の世話や朝練のため宿泊ができる部室が備えられています。

ほとんどの部員は入部時、馬に乗るのは初体験。1年生でも数カ月で1人でどんどん乗れるようになるようです。馬術は個人競技であるため、自分のペースでのんびりと乗馬を楽しむ人から本格的に大会出場を目指す人までさまざま。馬術を極めたい人をみんなで応援する気風もあります。自分なりに気軽に馬とふれあえることが最大の魅力のようですね。部員たちに話を聞いてみました。

「全日本学生女子馬術選手権に群大生として初出場しました。最初としてはまずまずの成績。馬に乗るのも楽しいけど、部員同士の交流も楽しいですよ」(志賀仁美・社情2年)



荒牧キャンパスだけでなく桐生や昭和キャンパスからも部員は集まります



2年以降は当番馬を決めて乗りこなします



【馬術部メモ】創部から60年。全学部から参加OKです。TEL.090-3593-2450（部室）。ホームページ <http://homepage2.nifty.com/gurc/>

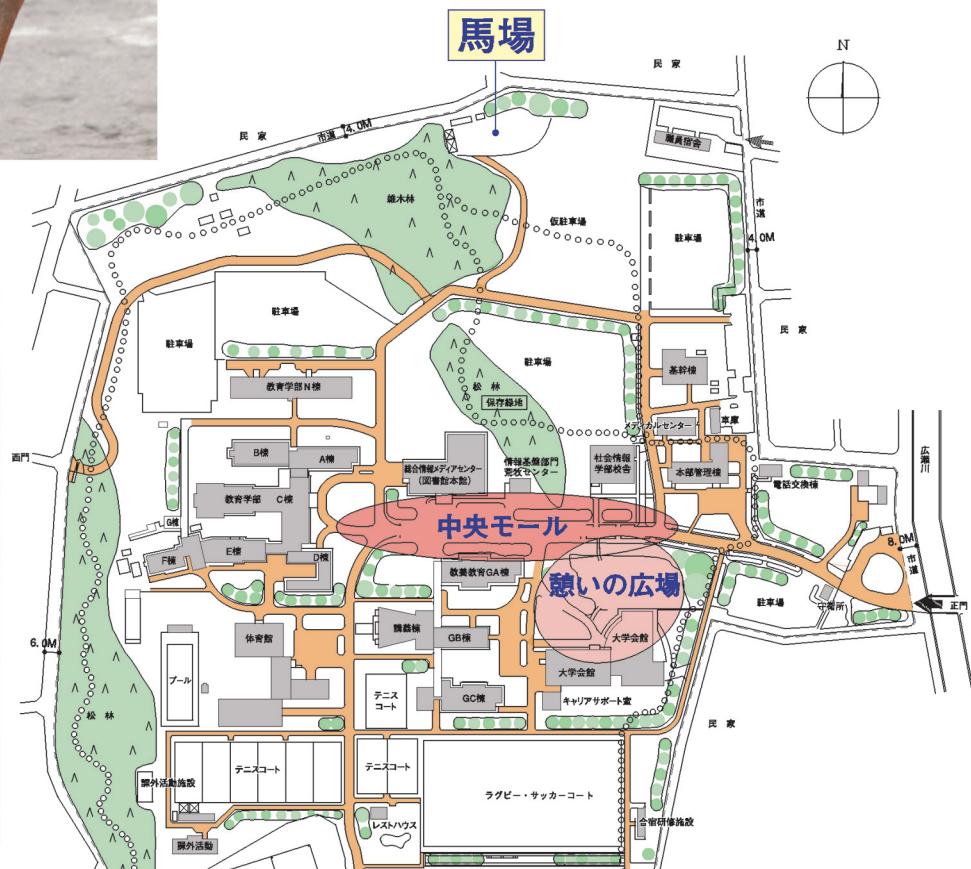


馬術を極めるもよし、

[馬術部]

「犬や猫もいて動物好きにはたまらない空間」（矢島景星・教育1年）、「馬術部はどこにでもあるわけではありませんから、このチャンスにぜひ入部を！」（佐藤綾子・教育1年）、「馬に乗っているときの疾走感は病みつきになります」（入沢大樹・社情1年）、「部員同士仲良く、上下関係も自由な部活です」（小林沙希・医2年）など。

4月から主将を務める山本栄仁さん（工2年）は、「ほとんどの人にとって、集中的に馬とふれあい馬術に打ち込めるのは、学生の間だけです。動物好きな人、馬術に興味のある人はまずは気軽に試乗してみませんか」と語ってくれました。



スタートしたころ

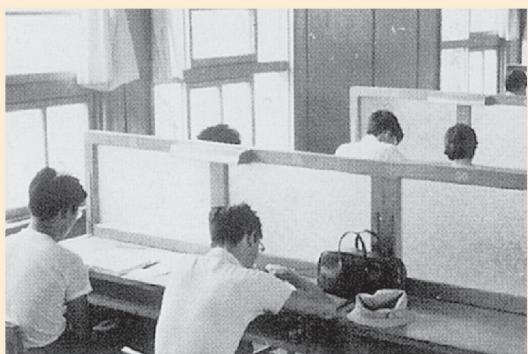


完成した学芸学部分館（1952年6月）

学芸学部分館が清玉寺町（現・日吉町）のキャンパス内に新築されたのは1952年。当時は館内に本館の機能を有する事務室が設置されていました。1966年には学部名称の変更に合わせ教育学部分館となり、1967年には本館と教育学部分館を統合して附属図書館となっています。1969年には、大字とともに荒牧キャンパスに新築移転されました。

書棚も自前で

附属図書館がスタートしたのは、1949（昭和24）年5月、新制群馬大学の発足と同時でした。学芸学部、医学部、工学部にそれぞれ附属図書館の分館が設置されました。附属図書館草創期を知る元職員の山口晃さん（80）、横山進一さん（82）、橋本登美雄さん（71）のお話を伺いながら、その歴史を振り返ってみましょう。



学芸学部分館の閲覧室

「立ち上げに当たっては、とにかく図書整理、カードづくりの日々。日吉キャンパスでは、元大工さんの職員がいて書棚を自分で作つたりして工夫しました。当時は予算も少なく蔵書も充実したものではありません。アメリカの雑誌『LIFE』に国立大の貧弱な図書館として、写真が掲載されてしまつたこともあります（笑）」

山口さんは、田辺文庫やスピ



独立した図書館が完成した旧医学部分館（1951年7月）

「立ち上げに当たっては、とにかく図書整理、カードづくりの日々。日吉キャンパスでは、元大工さんの職員がいて書棚を自分で作つたりして工夫しました。当時は予算も少なく蔵書も充実したものではありません。アメリカの雑誌『LIFE』に国立大の貧弱な図書館として、写真が掲載されてしまつたこともあります（笑）」

医学分館の前身は、1943年、前橋医学専門学校の開校と同時に建物の一室に開設された図書室です。1948年には、大学官制の一部改正により前橋医科大学附属図書館ができ、さらに翌年には新制大学発足に伴い、医学部分館を設置。その間2度の移転を重ねて、1951年には独立した建物が新築され移転しました。

専門書をかき集める

ノザ文庫の整理・編集も担当しました。

Hotel Metropolitan Takasaki
"上質と快適"をコンセプトに
2009.10.1 リニューアルOPEN!

ご宴会・ご会食・会議セミナー・ご宿泊に
高崎駅上の快適空間

ホテルメトロポリタン高崎
群馬県高崎市八幡町 222 電話 TEL.027-325-3311
URL <http://www.metro-t.com>

ISO14001認証取得企業
SINCE 1902

Medical 準個室ユニットプランナー

オフィス家具
医療・福祉機関用家具
図書館用家具、OA機器全般

株式会社春木堂
本社／前橋市問屋町1-9-7
TEL.027-252-2345
FAX.027-252-2344
E-mail : office@harukido.co.jp
担当／桑原、中島、女屋

附属図書館が



改装が完成した旧工学部分館（1952年12月）

工学分館は、旧桐生工業専門学校図書館を基盤にスタートしています。当時は機械科2階製図室を図書室にし、隣接する燃料研究室を図書庫にあわせていました。1965年には開架設置、翌年には閲覧室を拡張・改装。

「私が就職した1964年ころはまだ図書は開架されていません。学生は目録を見て借りたい本を請求書に書いて受付に出すと、係員が書庫から探し出してきて、それを学生が閲覧室で読むというスタイルでした。書庫と受付を1日に何十回も往復する重労働でした。また翌年には複写機が導入されましたが、故障ばかりしていましたね（笑）」

1972年に荒牧キャンパスの本館へ異動した橋本さんは、大阪大に次いで全国で2番目という図書館の電算化に取り組みました。この取り組みは、現在も使われているオンライン利用者目録（*OPAC）などへとつながっていくことになります。

ました。まさに生みの苦しみです。洪水で浸水し書棚の一一番下の本が濡れてしまつたり、移転も何度かあり引越作業が大変だったことを思い出します」
1947年司書として採用された横山進一さんは、當時をこう振り返っています。

内分泌研究所の図書室、医療技術短大の図書室を統合し、現在の3階建て医学分館が完成したのは1994（平成6）年のことでした。

開架閲覧室がなかつた時代

木造建造物に改修を重ねて運営されてきた図書館が明るい近代的な建物に生まれ変わったのは1972年でした。

図書館専門員として就職した橋本登美雄さんに聞いてみましょう。

「私が就職した1964年ころはまだ図書は開架されていません。学生は目録を見て借りたい本を請求書に書いて受付に出すと、係員が書庫から探し出してきて、それを学生が閲覧室で読むというスタイルでした。書庫と受付を1日に何十回も往復する重労働でした。また翌年には複写機が導入されましたが、故障ばかりしていましたね（笑）」

◆橋本登美雄さんは「電算化については全く知識もなく、手探りで進めました。図書館業務の電算化で、本学は岸本奨励賞を受賞したんですね」と語ってくれました



紙テープによる入力データの作成（1973年）

◀「学生運動が盛んなころ、闘争本部が占拠し図書館が閉鎖されてしまったこともありますね」と語る山口晃さん



※Online Public Access Catalogの略。オンライン検索できる閲覧目録という意味であり、要するに図書館の蔵書システムのこと。簡単な操作で膨大な数の蔵書の中から目的の書物を探し出すことができる。

M E S S A G E

グッディは今号が、記念すべきvol.10です。さて、今号ではプロ野球育成ドラフトで巨人に指名された神田直輝さん（2010年教育学部卒）とバンクーバー五輪のカーリング代表に選ばれたチーム青森の山浦麻葉さん（2007年工学部卒）のお二人を紹介させていただきました。また、全国でも先進的な教員養成システムを整備している教育学部の小池啓一学部長と教育学部を目指す高崎女子高校生の座談会、工学部というフレームを超えて未来のまちづくりという壮大なテーマに取り組んでいる工学部のプロジェクトなどもあります。「看板よりも中身を充実」という小池学部長の言葉通り、全学にわたって、キラリと光る先進的な試みが進行中です。

群馬大学生協指定教習所

運転免許を取るなら前橋で！



取り扱い車種

大型二種・大型車・中型二種・中型車
普通二種・普通車・大型二輪・普通二輪

親切・丁寧・優しい指導
Mae-KYO

<http://www.maebashi-drivingschool.co.jp>

群馬県公安委員会指定 前橋自動車教習所

群馬県前橋市関根町甲390 TEL.027-233-1155

円定期預金で3億円のチャンス!!

サマージャンボ宝くじ付 定期預金



インターネットからもお申込みできます!

東和銀行ホームページ <http://www.towabank.co.jp>

東和銀行

検索

今すぐクリック!

期間

平成22年1/4月～平成22年5/31月

*インターネットの場合は前日までに手続を完了してください。

※ATMではお取り扱いいたしません。

3億円のチャンス!!

*3億円は平成21年のサマージャンボ1等前後賞の当せん条件です。



紛失の心配がありません。

*宝くじは東和銀行が管理いたします。

*お客様には宝くじ番号を記載したハガキを郵送いたします。



換金の手間がかかりません。

*当せんされた場合はお客様の普通預金口座へ当せん金を入金いたします。

お預け入れ 金額	平成22年 サマ ー ジ ャ ン ボ	平成23年 サマ ー ジ ャ ン ボ	平成24年 サマ ー ジ ャ ン ボ	3年間 合計
100万円	5枚	+	5枚	= 15枚
300万円	15枚	+	15枚	= 45枚
500万円	25枚	+	25枚	= 75枚

年間を通じてお取り扱いいたします!

サマージャンボ宝くじ付定期預金…10月～5月までお取り扱い
年末ジャンボ宝くじ付定期預金…6月～9月までお取り扱い

※ただし、各々販売枠(150億円)に達した時点でお取り扱い終了とさせていただきます。

ふ る あ い バ ン く

TOWA 東和銀行

平成22年3月1日現在